

## ご参加にあたって

BCPの文書を策定して終わるのではなく、「使えるBCP」にするためには、**経営者の参画**や**全社的な取組**が必要となります。受講後は、是非、次のことにお取り組みください。

### 経営者の参画

実効力の高いBCPを策定するために、経営者も参画する(策定に向けた意思表明や、全社的に取り組むための環境整備等を含みます)。

### 組織全体の取組

経営者、事務局、現場推進メンバーにより組織的に策定する。

### 策定後の定期的な活動 (BCM)

定期的に演習やBCPの見直しを実施し、組織活動として根付かせる。

※参加者は県内に事業所を有する事業者に限ります。

※この事業は、自社のBCP策定を支援するものであり、その目的以外での資料の様式改変および他社への譲渡・提供はお断りします。

※県が事業を委託しているミネルヴァベリタス株式会社と同業のコンサルタント会社の参加や、他社への指導・配布目的による参加等、自社でのBCP策定以外での参加はお断りします。

## 講師紹介



ミネルヴァベリタス株式会社

代表取締役

**松井 裕一郎 氏** YUICHIRO MATSUI

外資系企業・国内企業・官公庁を対象にリスクマネジメントとクライシスマネジメントに関するコンサルティングに従事する一方、自治体などの有識者会議の委員や専門家としても活動。事業継続の専門家として「The BCI Awards」を4年連続(2015年～2018年)受賞。2018年の「The BCI Global Awards」では、東南アジア地域ならびに日本人初の「Hall of Fame(栄誉の殿堂)」入りを果たす。また、昨今の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生においては、感染症BCPの有識者として、企業における感染予防だけでなく、感染者発生時の対応支援を行うとともに、G7広島サミットにおいては、国際イベントにおけるBCPの専門家として、県内事業者のBCP対策の拡充支援にも従事するなど、BCP・BCM分野の第一人者として活動している。

- 英国事業継続協会 (BCI) 日本支部 代表理事
- 大阪市 新型インフルエンザ等対策有識者会議 委員
- 大阪府商工会連合会 事業継続計画策定支援研究委員会 委員長
- 日本品質保証機構 事業継続マネジメント支援制度開発委員会 委員
- 福山大学 講義 事業継続計画と地域継続計画 講師

### ミネルヴァベリタス株式会社

リスクマネジメントおよびクライシスマネジメント全般 (ERM、事業継続、SDGs など) を専門領域とするコンサルティングファーム。大企業から中小企業まで、数多くの企業や、官公庁・自治体等を対象に“事業継続の専門家集団”として幅広く活動している。

※日程によって、ミネルヴァベリタス株式会社の他のコンサルタントも講師を担当します。他の講師の紹介については、広島県ホームページをご覧ください。

## 参加申込先・問い合わせ先

以下のホームページにアクセスして、参加申込フォームよりお申込みください。

【広島県BCP策定等支援事業WEBサイト】

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>



広島県商工労働局 中小企業支援課 支援推進グループ (担当/福嶋・山縣・河相)

TEL 082-513-3355 E-mail:syochusyo@pref.hiroshima.lg.jp

令和7年度

危機や災害に強い・負けない企業づくり  
レジリエンス向上プロジェクト

# BCP

事業継続計画  
策定等支援事業

## この講座でBCPを策定することのメリット

地震、風水害だけでなく感染症対策、大規模イベント(人物、物流の滞留等)やサイバーテロなどにも有効な事業を継続させるためのツールです。事業継続力強化計画(中小企業庁)の認定の際に、策定したBCPをご利用いただけます。緊急時だけでなく、平常時にも活用できるツールです。

参加費  
無料

緊急時

平常時

01

災害発生時の  
対応力と  
復旧力(レジリエンス)  
の向上

02

取引先を  
支援する等の  
縦横の共助体制  
構築が可能

03

競合他社との  
差別化が図られ、  
新たな顧客開拓に  
つながる

04

SDGsの  
目標達成に貢献



05

業務内容や  
動線の見直しによる  
収益性の向上、  
業務効率の改善

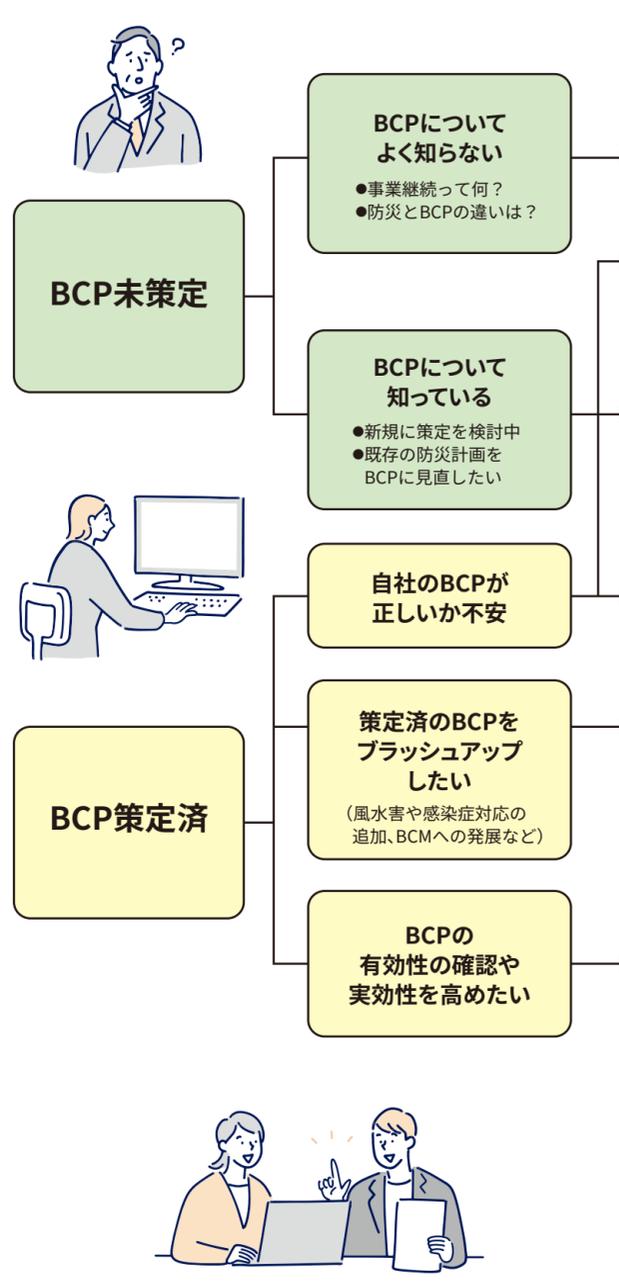
06

取引先からの  
供給責任に対する、  
信頼性が向上

BCP(事業継続計画)  
Business Continuity Plan

自社に影響を及ぼす自然災害や人為災害等の「脅威」に対し、平常時に分析・検討と対策を実施し、脅威の発生時に事業の早期復旧・継続を目指すための「行動計画書」です。

# 危機や災害に強い・負けない企業づくり レジリエンス向上プロジェクト



## 1 知る

### BCP啓発セミナー

BCPの目的、意義等の必要性、策定を進めていくためのポイントや、防災との違いについてわかりやすく解説します。  
※全回、オンライン併用

**主な内容**

- 事業継続とは？
- 防災とBCPの違い
- BCP策定のポイント
- 地震対策としてのBCPからの脱却
- BCMの重要性
- BCP発動事例(地震、風水害、感染症、大規模イベント)のご紹介等

BCM (Business Continuity Management) : 事業継続計画を策定し、断続的に運用していく活動や管理の仕組み(社内教育、検証演習、BCPのメンテナンス(維持・更新)等)のことです。

### 観光レジリエンスセミナー

昨年11月に宮城県仙台市で「観光レジリエンスサミット閣僚級会合」が開催され、日本を含む参加国が共同声明として「仙台声明」を採択しました。▲詳細はこちら

- 本声明により、今後、観光関連事業者(観光業、宿泊業、飲食業、交通機関など)における防災とBCPの取組(観光レジリエンス)を進めていくことが確認されました。
- 本セミナーでは、観光関連事業者に求められる具体的な取組(防災(災害時の観光客への情報発信や訪日外国人への対応等)や、地域継続計画(観光地域の事業者が連携し、事業継続に取組むこと等)、他にも観光関連事業者が必要とされる取組)についてわかりやすく解説します。

※オンライン併用

## 2 策定する

### BCP策定講座(1日受講コース)

全様式を網羅する本格的なBCP策定の1日受講講座です。参加企業各社の事業内容や組織規模、立地環境を踏まえた“使えるBCP”を策定することが出来ます。また中小企業庁の事業継続力強化計画の認定に必要な内容を網羅しています。BCPを策定することで、社内・社員の安全・安心を高めるだけではなく、取引先からの信頼向上につながります。

**こんな企業・事業者におすすめ!**

- 新規にBCPを策定したい
- 既存の防災計画をBCPに見直したい
- 既にBCPを策定済みで、ブラッシュアップを図りたい(地震や風水害対策としてのBCPからの脱却、BCMへの発展等)
- 自社のBCPに必要な要素が網羅されているか確認したい
- 事業継続力強化計画の認定を受けたい

**主な内容**

- 1 事業継続の対象事業を選定
- 2 対象事業における事業影響度分析
- 3 対象事業におけるリスクアセスメント
- 4 分析・評価結果に基づくBCP対策の検討と導入
- 5 BCPとして文書化
- 6 BCPに基づく演習と見直し
- 7 BCPの運用を行う(BCM)

**参加特典**

- 参加者には、専門コンサルタントが作成した「BCPのひな型」\*、「BCP策定のポイント集」を提供
- ※BCPのひな型:事業継続方針、事業継続計画書、初動・復旧対応手順書、BCP事務局運営手順書、新型インフルエンザ等感染症対応手順書
- 専門コンサルタントによる、相談窓口が利用可能
- BCP検証演習(机上・実動)への参加が可能

### BCP策定講座(半日受講コース)

**こんな企業・事業者におすすめ!**

- 何から手をつければよいか分からない
- コンパクトなBCPを策定したい(単一事業、単一拠点、概ね20名以下の小規模事業者向け)

**参加特典**

- ダイジェスト版BCPのひな型を提供(事業継続力強化計画の認定に必要な内容は網羅されています)
- BCP検証演習(机上・実動)への参加が可能

※1日受講コース、半日受講コース両方を受講することも可能です。(内容は一部重複します)  
※全回、オンライン併用

※セミナーに参加してなくても、ご参加可能です。  
※ひな型については、当日に加工可能なデータもお渡しします。ノートパソコンをお持ちいただけますと、ワークショップでの作業が可能です。  
※ひな型等資料の、他社への譲渡・提供は禁止しています。

## 3 検証する

### BCP検証机上演習

BCPの有効性を確認し、実効性を高めることを目的とした机上演習(ワークショップ形式)を実施します。これは職場で行う消防訓練とは異なり、災害等の緊急事態が発生した状況を想定したシナリオに基づき、「BCP対策本部」の運営を机上で行うものです。演習は、自社に身近な緊急事態となり得る、大規模地震と風水害を想定した演習を行います。

**主な内容**

- 地震編:シナリオ体験型演習
- 風水害編:タイムライン演習

**共通**

- 自社のBCPにおける課題(組織体制、役割と責任、対応手順など)の洗い出し
- BCM構築に向けてのアドバイスを提供

**目的**

- 脅威を疑似体験することで、BCPの必要性を体感
- 災害等により発生した緊急事態において、BCPでのあらかじめ定められた対応が円滑に実施できるかの確認
- 策定済みBCPにおける課題の洗い出し

**効果**

- 復旧力・対応力(レジリエンス)の向上
- 今後のBCPの見直しとBCM活動の方向付け(対象事業や対象脅威の拡大等)
- 脅威を疑似体験することによる、BCP意識の向上
- BCM構築に向けた社内の体制づくり

### BCP検証実動演習

BCPの有効性を確認し、実効性を高めることを目的とした実動演習を実施します。これはBCP検証机上演習とは異なり、災害等の非常・緊急事態が発生した状況を想定したシナリオに基づき、「対策本部の運営」や「被害状況の確認」などの初動対応を実際に行うものです。演習は、県が用意した施設を使用し、参加者の皆様にはその施設に所在する架空の会社の従業員として、発災直後から適切な行動を起こすことが出来るか体験・検証して頂ける内容となっています。

**主な内容**

- 災害発生時の適切な行動に関する知見を取得
- 自社のBCPにおける課題(組織体制、役割と責任、対応手順など)を洗い出し
- BCM構築に向けてのアドバイスを提供

**効果**

- 復旧力・対応力(レジリエンス)の向上
- 今後のBCPの見直しとBCM活動の方向付け(対象事業や対象脅威の拡大等)
- 脅威を疑似体験することによる、BCP意識の向上
- BCM構築に向けた社内の体制づくり

令和元年から広島県が開催しているBCP策定講座にご参加いただいた企業のみが対象となります。

### リスクマネジメント研修

リスクマネジメント(リスク管理)とクライシスマネジメント(危機管理)の違い、リスクマネジメントにおける事業継続計画(BCP)の位置付け、具体的なリスクマネジメント手法(リスクの特定・分析・評価・対応など)について解説し、組織のリスクマネジメント能力を向上させるための講座です。

### BCM事務局研修

平常時における効率的かつ実効性の高いBCM事務局の運営方法や緊急時に備えた各種ツールの使用方法等を解説し、各組織が事業継続マネジメント(BCM)を実践出来るよう、BCM事務局担当者を育成するための講座です。  
※オンライン併用

令和元年から広島県が開催しているBCP策定講座にご参加いただいた企業のみが対象となります。

## 出張型 グループ・サプライチェーンBCP講座

～専門コンサルタントによる出張セミナー・策定講座・演習～

企業、組合、団体等の依頼に基づき、企業グループやサプライチェーン構成企業を対象としたセミナー・策定講座・机上演習に専門コンサルタントを派遣します。ご要望にあわせてテーマ・組み合わせで実施します。

企業グループやサプライチェーン内でのBCP・BCMの普及が進むことで、自社のBCPの実効性向上につながります。

パートナーシップ構築宣言における宣言事項の1つである「取引先のBCP策定支援」につながります。  
※パートナーシップ構築宣言については裏面参照

**【留意事項】**

- ※10社以上でのご利用を想定していますが、それ以下でも対応可能な場合もありますので、ご希望の方は広島県商工労働局中小企業支援課にご相談ください。
- ※講師謝金・交通費は広島県が負担します。
- ※参加者への周知、会場の用意、当日の運営は依頼主様でお願いします。また、広島県と参加実績の共有をお願いします。
- ※実施予定日の2か月前までにお問い合わせください。
- ※多数のお申込みをいただいた場合は、年度途中で受付終了とする場合があります。
- ※ご希望の日程によっては対応できない場合もありますので、予めご了承ください。

**これまでの事例**

### 株式会社 中電工

業種/建設業  
本社/広島市中区  
設立/1944年  
事業概要/電気・空調・給排水・情報通信などさまざまな快適設備を提供する総合設備エンジニアリング企業

当日のスケジュール

- BCPセミナー(30分)
- BCP策定講座 中電工協会向け(2時間30分)

参加者数 19社 32名

**ご担当者様からの一言**

当社で公表しているパートナーシップ構築宣言のなかで「取引先のBCP策定の助言等の支援を進める」とあり、どのように対応すべきか考えていたところ、広島県からBCP策定等支援事業の支援をいただき、今回の中電工協会向けBCP策定講座が開かれる運びとなりました。今回を機に、協会の皆様にはBCPを策定いただきたいと思います。  
[総務担当課長]

自身の被災経験から、インフラ復旧にあたる事業者の皆さんには、BCPの必要性を感じているし、中小企業の皆様にBCPの知識は有益な情報であると思っています。また、事業継続力強化計画を申請することで財政的なメリットもあるようなので、そのような恩恵も協会の皆様に受けていただきたいです。  
[中電工協会 統轄局長]

**参加者の方からの感想・ご意見**

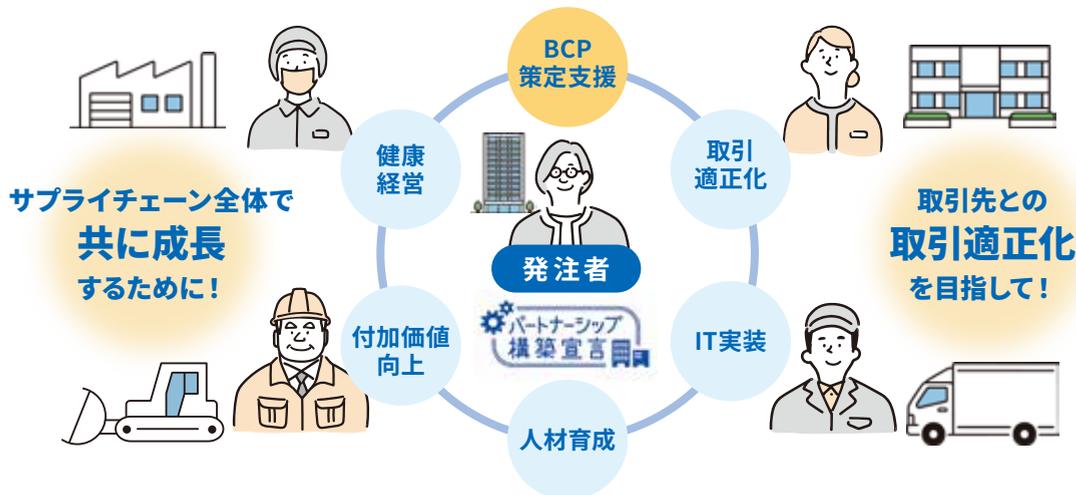
今回のセミナーに参加して、BCPを策定する意義、必要性を確認することができました。どのように策定を進めていくべきか悩んでいましたが、今回いただいた資料を基に、最初から完璧を目指さず、策定に向けて着手していきます。



広島県の経営者の皆様へ

# パートナーシップ構築宣言を 宣言しませんか

サプライチェーン全体の共存共栄と新たな連携に向けた取組



## ▶▶▶ パートナーシップ構築宣言とは？

全国で約**68,000社**が宣言しています  
(令和7年5月末現在)

- ◎企業が「発注者」の立場で自社の取引方針を宣言する国の制度です。
- ◎取引先とのパートナーシップを強化するなど「新たな共存共栄関係の構築」を企業の代表者名で宣言するものです。
- ◎大企業だけではなく中小企業も含めて多くの企業が宣言することで社会全体の取引適正化につながります。

## ▶▶▶ 宣言内容

あらゆる規模・業種の企業や個人事業主に宣言いただけます。

### ① サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

**災害発生時の事業継続**や働き方改革の観点から、**取引先のテレワーク導入やBCP策定の助言等の支援を進めること。**

➡ サプライチェーン全体の共存共栄に向け、自社だけではなく、取引先も含めてBCPを策定してみませんか？  
※出張型グループ・サプライチェーンBCP講座については裏面参照

### ② 委託事業者(発注者)と中小受託事業者(受注者)との取引適正化

## ▶▶▶ 宣言するメリット

### 取引適正化への取組をPRできます

- ・国の公式ポータルサイトに掲載・公表されます。
- ・名刺にロゴマークを入れて取引先との共存共栄の関係を築こうとする会社(ホワイト企業)であることをアピールできます。



国や県の一部の補助金で加点措置等の優遇措置を受けられます

### 賃上げ促進税制

※一定規模以上の企業は適用条件の一つになっています。

### 宣言の取組を通じて、SDGsを同時に達成



「パートナーシップ構築宣言」の登録は  
コチラから

「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイト



広島県のホームページ  
はコチラから

